



小清水小学校 学校だより

羽ばたけ

平成 27 年 3 月 24 日 <第最終号>

式 辞（第3回卒業証書授与式）

例年にない大雪、暴風雪に戸惑いながらも、時は確実に流れ、今日のこの良き日を迎えることができました。

32名の6年生の皆さん、まずもって、卒業おめでとう。そして保護者の皆様、本日はお子様のご卒業、誠におめでとうございます。職員一同、心よりお祝い申し上げます。

平成24年4月の小学校再編・統合時、皆さんは四年生、児童会活動やクラブ活動など、上学年への仲間入りの時でした。あれから3年の月日が経ちました。多くの皆さんは、小清水町の二つの小学校をちょうど同じ年数ずつ過ごしたことになります。見方を変えると、皆さんは縁があつて一緒になった仲間と共に、二つも母校を持つ恵まれた立場にあるのです。皆さんは、新生小清水小学校の三代目の卒業生となります。

社会科の歴史で学習したのを覚えていますか。三代目には、重要な役割を果たした人物が多く居ます。鎌倉幕府の三代征夷大将軍源実朝（さねとも）、室町幕府の三代将軍足利義満、そして二六〇年に及ぶ江戸時代の制度を確立させた江戸幕府三代将軍徳川家光。

企業や会社では、「三代目のありようがその後を決める」と、言われています。皆さん方の後を、後輩たちがしっかりと受け継いでいくものと私は思っております。

本日は、皆さんを応援し、お祝いするために、小清水町教育委員会委員長・鬼塚茂様、PTA会長・荻込洋一様をはじめ、多くのご来賓の皆様がお忙しい中を駆けつけてくださいました。皆さんは、多くの方々に支えられ、祝福されて卒業します。昨年も話しましたが、多大な被害と犠牲者を出した東日本大震災から四年。皆さん方が生まれる前に起こった、同じく想像を絶する被害のあった阪神淡路大震災から20年という年月が経ちました。いずれも、3月と1月に起こった大震災です。卒業を目前に控えた子どもたちがたくさん居ました。卒業できることが「当たり前」のはずだったのに、それが叶わなかった、君たちと同じ年の子が、たくさん居たのです。皆さんには32名もの仲間が居ます。みんな揃って、一緒に卒業できる喜びと感謝の念を、そして幸せを、どうぞしっかりと感じ取ってください。

さて、卒業する皆さんに今一度、伝えておきたいことがあります。それは、「当たり前のことを当たり前にできる、当たり前にする」ことの大切さと難しさです。

覚えていますか。昨年の10月に道德講演会で拝聴した元プロ野球選手牧谷宇佐美さんのお話を。牧谷さんはお話の中で、夢を実現させるためには「夢を口にすること」「続けること」「丁寧なすること」「簡単なことを確実にすること」などを挙げられました。どれも大切な事であります。とくに、最後のことは正に「当たり前のことを当たり前にできる」ことにつながるものです。ぜひ、心に留め置いてほしいと願っています。

6年生の学級目標でありスローガンは「輪」の意味を表す「リング」でした。吉田先生のもと、皆さんは「笑顔の輪、知識の輪、幸せの輪、友情の輪、そして成長の輪」の五輪を合い言葉に、活動してきました。

記憶に残る、猛烈な砂嵐の中で行われた運動会での南中ソーラン。そこでは、砂嵐になど負けない「幸せの輪」「笑顔の輪」が見られました。後輩を指導する姿には「成長の輪」も見られました。五年生の時には大変苦勞したチャレンジウォークも、「友情の輪」の力で互いに励まし合いながら、全員が最後まで歩き通しました。

そして学芸会。難しいとされる生活劇にも関わらず、五つの輪すべてが結集され、一人一人が見事にその役になりきり、大きな輪になっていました。その姿に、私は感動を覚えたものです。

もう一つ、劇の題名であった「ぼくたちの階段」に関わり、印象に残っていることがあります。それは、2月に行われた小清水町少年の主張における「今まで僕が思っていたこと」という発表です。発表の最後に、「皆さんも、周りとは比べないで、ぜひ、『自分らしく』過ごしてください」という言葉がありました。自分の階段を上った姿を、そこに見た思いがしたものです。

二つの母校をもった皆さんには、嬉しいことや楽しいこと、戸惑いや悔しいこと、悲しいことなど、様々なことが、心の中を駆け巡っていることでしょう。今、義務教育九年間のうち、その三分の二が終わろうとしています。4月からは、残りの三分の一である3年間を、中学校という場で過ごすことになります。それぞれの思いや夢、希望を胸に、なりたい自分に向かって一步一步、地に足を付けて歩いてください。努力することを決して厭わないでください。皆さん方の前には大きな希望があります。と同時に、壁が立ちほだかるかもしれません。でも大丈夫です。あなた方の側には、いつも優しく温かく見守ってくださるお父さん、お母さん、家族の皆さんがいます。仲間がいます。先生方がいます。もちろん、私たち小清水小学校の職員も、いつだって皆さん方の応援団です。

あなた方は一人じゃありません。そのことを忘れないでください。「どうせやるなら明るく楽しく元気よく」、これからの皆さんの活躍を、心より期待しています。

ご来賓の皆様、本日はお忙しい中ご臨席を賜り誠にありがとうございます。小中連携、一貫教育のもと、「小清水の子は小清水で育てる」を合い言葉に、教育活動を進めて参りました。どうぞ、今後とも変わらぬ温かいご支援とお力添えをお願い申し上げます。

小清水中学校・長野校長先生、四月からどうぞ子どもたちをよろしくお願い致します。

最後に保護者の皆様。

先ほど、子どもたち一人一人に卒業証書を手渡しました。これをもって小学校の役目は終了となります。職員一同、今日まで「子どもに力を付ける」「当たり前のことを、当たり前でできる子どもを育てる」ことを目指して全力で教育活動に取り組んで参りました。子どものかすかな成長をも看取り、皆様とその喜びを共有できましたことを嬉しく思いますと共に、改めて深く感謝申し上げます。

この一年、子どもの成長というのは実に早く、そしてすばらしいものであることを目の当たりにして、実感しております。

そんな皆様からお預かりした大切なお子様を、本日、確かにお返し致します。

保護者の皆様におかれましても、今後とも本校教育活動にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます、式辞と致します。

平成27年3月20日 小清水町立小清水小学校 校長 寺本 聡

平成27年度 4月行事予定

日	曜日	学校行事予定	下校バス		下校時刻
			14:30	16:00	
1	水	学年始休業～4/5			
2	木	町校長教頭会議 辞令交付式			
3	金	新年度確認会議 教室設営新6年生登校			
4	土				
5	日				
6	月	着任式・始業式・入学式	11:50		11:50
7	火	新年度確認会議 交通安全街頭指導 1年生下校指導	○	(16:00)	14:30
8	水	フッ化物洗口	14:50	16:00	14:50
9	木	分掌部会	○	(16:00)	14:30
10	金		○	16:00	15:35
11	土				
12	日				
13	月	委員会活動 1年生給食開始	○	16:00	15:35
14	火		○	(16:00)	14:30
15	水	フッ化物洗口 ぎょう虫卵検査(1～3年)	14:50	16:00	14:50
16	木	スクールバス乗車指導 尿検査(全学年)	○	(16:00)	14:30
17	金	図書団体貸出	○	16:00	15:35
18	土	全校参観日 PTA総会	10:40		10:40
19	日				
20	月	校務運営委員会 3計測(4～6年)	○	16:00	14:30
21	火	全国学力学習状況調査(6年) 3計測(1～3年)	○	(16:00)	14:30
22	水	内科検診(1～3年)	14:50	16:00	14:50
23	木	フッ化物洗口 研修日	○	(16:00)	14:30
24	金	内科検診(4～6年)	○	16:00	15:35
25	土				
26	日				
27	月	職員会議 視力検査(4,6年)	○	16:00	14:30
28	火	1年生を迎える会	○	(16:00)	14:30
29	水	昭和の日			
30	木	フッ化物洗口 心臓検診(1年) 研修日	○	(16:00)	14:30

<お知らせ>

転出・退職する職員

☆ 全員が新生小清水小学校の最初から居た方々です

佐々木 太樹先生	北見市立小泉小学校へ
小形 正美先生	北見市立北中学校へ
永浦 英理子先生	退職
篠原 智義公務補	退職
ジェイソン先生	退職

<再度のお願いです>

先に文書でもお知らせしましたが、新年度から児童の登校時刻が変更になります。

これまで 4月6日から

8:20→ 8:10になります。 よろしくお願ひします。

第3回卒業証書授与式

